

科目ナンバー	INR-4-004-k	科目名	国際時事問題		
教員名	大沼 久夫	開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	この授業では、国際社会で日々起きている様々な時事問題(日本を含めて)を、週刊雑誌、新聞の特集記事等を具体的に読み、内容を解説する。時事問題の理解は複雑で難しいので、分かり易く解説したい。就職活動を控える3,4年生の時事問題の理解力向上を目指す。				
到達目標	世界で今何が起こり、どのような状況か、その状況を知り、それに対して各国は日本はどのように対応しているのか、どんな関係かを具体的に知ること、その知識を身につける。				
「共愛12の力」との対応					
識見	自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力
共生のための知識	○	自己を理解する力	伝え合う力	分析し、思考する力	○
共生のための態度	○	自己を抑制する力	協働する力	○	構想し、実行する力
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力	実践的スキル
教授法及び課題のフィードバック方法	毎回、先週の世界の出来事についての新聞の特集記事や雑誌記事を読み、関心を持った記事の見出しとその要約を提出してもらい、記事の紹介を行い、様々な出来事について考える。グループ討論なども行なう。				
アクティブラーニング		サービスラーニング		課題解決型学修	○
受講条件 前提科目	政治経済、歴史関連科目の受講が望ましい。				
アセスメントポリシー及び評価方法	3回実施の月末試験を2回以上受け、その平均点と任意のレポート提出、グループ討論参加度の総合的評価。				
教材	毎回、新聞や週刊経済誌などを配布してともに読む。ノート持参のこと。				
参考図書	問題ごとに紹介する。				
内容・スケジュール					
1週目					
授業学修内容	世界が直面している諸問題				
授業外学修内容			時間数	1	
2週目					
授業学修内容	アジア、太平洋の問題(日米、日中、日本と朝鮮半島など)				
授業外学修内容			時間数	1	
3週目					
授業学修内容	中東の問題(シリアの内戦、難民問題、エネルギー問題など)				
授業外学修内容			時間数	1	
4週目					
授業学修内容	ヨーロッパの問題(信用不安、移民問題など)				
授業外学修内容			時間数	1	
5週目					
授業学修内容	南北アメリカの問題(オバマ政権の政策、アメリカ社会の問題など)				
授業外学修内容			時間数	1	
6週目					
授業学修内容	アフリカの問題(資源開発やテロの問題など)				
授業外学修内容			時間数	1	
7週目					

授業学修内容	国際社会が抱える問題(環境問題など)		
授業外学修内容		時間数	1
8週目			
授業学修内容	国際社会が抱える問題(石油 エネルギー問題など)		
授業外学修内容		時間数	1
9週目			
授業学修内容	日本とアジア諸国の問題(TPPなど経済貿易問題、安全保障問題など)		
授業外学修内容		時間数	1
10週目			
授業学修内容	日本と東南アジア諸国の問題(インドネシア、タイなどの政治状況や地域協力など)		
授業外学修内容		時間数	1
11週目			
授業学修内容	日本とヨーロッパの問題(経済貿易問題など)		
授業外学修内容		時間数	1
12週目			
授業学修内容	日本と世界の問題(人権、民主主義問題など)		
授業外学修内容		時間数	
13週目			
授業学修内容	日本と世界の問題(2国間、地域問題)		
授業外学修内容		時間数	1
14週目			
授業学修内容	主な日本と世界の出来事の復習		
授業外学修内容		時間数	1
15週目			
授業学修内容	まとめ 世界の現状と日本の対応		
授業外学修内容		時間数	1
上記の授業外学修時間の合計		14	
その他に必要な自習時間		76	

Number	INR-4-004-k	Subject	Current Issues in World Affairs		
Name	大沼 久夫 (Onuma Hisao)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	In this lecture ,we will read about special events,such as newspapers and economic magazines, planning articles,series articles,etc,about the current day-to-day international affairs.				